

新年を迎え、うさぎ組での生活も残すところ3ヶ月となりました。ますます寒さが厳しくなってきましたが、子どもたちは元気いっぱい戸外で遊んでいます。『田んぼ鬼ごっこ』（地面に線を引いて楽しむ鬼ごっこです）や『むっくりくまさん』などの集団ゲームでは、「つぎはおにしたい!」「せんせい、もっとしよ!」と何度もくり返し楽しむ姿が見られます。室内遊びでも友だち同士で同じ目的を持って遊んだり、ブロックや積み木を使って協力しながら一人では難しい大作を表現したりして、楽しんでいます。友だちと一緒に遊ぶことの楽しさ、うまくいかなかった時の悔しさを感じながら、心も身体も動かして豊かな経験を重ねています。

1月はカルタやコマ回し、凧揚げなど昔ながらの伝承遊びを楽しみたいと思っています。

今年も神さまの愛に守られながら、子どもたちが過ごせますように、お祈りしています。



ページェント礼拝を初めて守った日のこと。お部屋に帰るとすぐにページェントごっこが始まりました。

Aちゃん「わたしマリアさん!」
Bちゃん「わたしもマリアさん!」
Cちゃん「わたしも!!」
Dちゃん「じゃあ、わたしも!!」
Aちゃん「みんなでひとりずつ イエスさまだっこしよ♪」

4体ある赤ちゃん人形を仲良く分け合い、友だちと役になりきって楽しんでいました。マリアさんの役がとても印象に残った様子が伝わってきました。

あけましておめでとうございます。今年も神さまやお家の方に愛され、見守られていることに感謝し、たくさん遊んでたくさん笑って、一日一日を大切に子どもたちと過ごしていきたいと思えます。

今月は、友だちと一緒に遊ぶ楽しさをいっぱい感じながら、カルタやすごろく、コマ回し、凧揚げなどの伝承遊びをしたいと思えます。ルールのある遊びや勝ち負けのある遊びを経験する中で、喜びや悔しさなど心を動かす時にもその気持ちにしっかりと寄り添っていきたいと思えます。

また、歌ったり踊ったりすることが大好きなひつじ組の子どもたち。クリスマスにはページェントごっこをして、いろんな役になって、台詞を言ったり、さんびかを歌ったりして、友だちとやりとりする楽しさを感じていました。

今月は、劇遊びを通して、のびのびと表現する楽しさや友だちとイメージを共有しながら、みんなでお話を作っていく喜びを感じられるようにすすめていきたいと思えます。



保育室で子どもたちと毎日水換えをして生長を楽しみにヒヤシンスのお世話をしています。

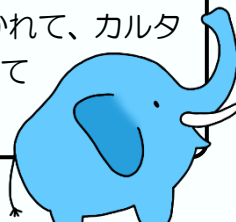
ある日のこと、芽が出たヒヤシンスをAくんが嬉しそうにちょんちょんと触る姿を見て、Bくんが声をかけました。

「Aくん、あんまり押しすとヒヤシンスちっちゃくなるで。」

Aくんの言葉にBくんも“はっ”としたようで、にっこり笑い合う2人の姿にほっこりしました。

新しい年を迎え、ぞう組での生活も残すところ3ヶ月となりました。ページェントでは、友だちと一緒に心を合わせ、支え合ったり、助け合ったりしながら日々の取り組みを行ってきた子どもたちでした。卒園までの残りの日々も、友だちとのつながりを大切に、遊びを共に深めていけるようにしたいと思えます。

1月は、お正月遊びを中心に楽しみたいと考えています。カルタやコマ回し、凧制作などを行う予定です。日本の伝統的な遊びに触れ、由来などを知り、工夫することでより遊びが深まるその過程を共に楽しんでいけるようにと思えます。また、グループに分かれて、カルタ作りも行う予定にしていますので、そちらも楽しみにしてくださいね。



12月24日が目前のある日。クリスマスプレゼントに何をもらうか、という話で盛り上がっていた子どもたちでした。

しかし、大人にはサンタクロースが来ないという話題になると、何やら子ども同士で集まってひそひそと話を始めました。しばらく、制作をして遊んでいたその子どもたちが、大きな紙袋にたくさんのプレゼントを入れて、担任の所に持ってきてくれました。「**サンタさんの代わりに、プレゼントをあげるね**」と言ってくれたその気持ちが私にとっての最高のクリスマスプレゼントでした。